

令和3年度 近江八幡市下水道事業キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	(単位：円)
当年度純利益	73,698,871
減価償却費	1,241,622,080
資産減耗費	9,712,283
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,673,384
賞与等引当金の増減額 (△は減少)	△ 68,195
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 128,351
長期前受金戻入額	△ 542,732,705
受取利息及び配当金	△ 38,136
支払利息及び企業債取扱諸費	232,213,535
営業及び営業外未収金増減額 (△は増加)	671,301
営業及び営業外未払金増減額 (△は減少)	△ 16,284,089
前払金増減額 (△は増加)	0
前受金増減額 (△は減少)	0
その他流動資産の増減額 (△は増加)	0
その他流動負債の増減額 (△は減少)	0
小計	1,001,339,978
受取利息及び配当金	38,136
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 232,213,535
業務活動によるキャッシュ・フロー	769,164,579
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産取得・建設改良事業等支出額	△ 253,429,166
国県補助金による収入	36,452,311
工事負担金等による収入	9,019,582
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 207,957,273
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	706,800,000
建設改良等の財源に充てるための企業債償還による支出	△ 1,948,326,259
出資金の受入額	666,112,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 575,414,259
現金預金の増減額 (△は減少)	△ 14,206,953
現金預金の期首残高	210,244,437
現金預金の期末残高	196,037,484

◎ 重要な非資金取引の内容

当事業年度に新たに受贈財産に係る資産及び負債の額は、それぞれ112,941,000円とする。